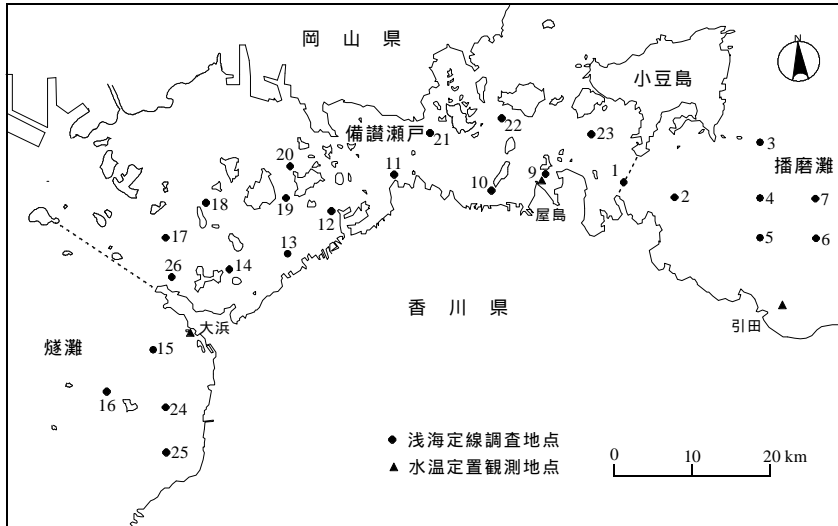


香川県漁海況速報 平成17年11月 (H17- 8号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成 17 年 11 月 2 日 (播磨灘), 1 日 (備讃瀬戸, 燧灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並みからやや高め」、塩分は「やや高め」、透明度は「著しく低めからやや低め」、溶存酸素は「かなり低めから平年並み」であった。

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層	(m)	表層	底層
播磨灘	7地点平均値	21.9	21.9	21.9	32.4	32.5	32.5	6.6	4.74	4.68
	平年値	21.3	21.2	21.3	31.9	31.9	32.1	8.3	4.95	4.80
	平年偏差	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	-1.7	-0.21	-0.12
	状況	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや低め	やや低め	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	21.2	21.2	21.2	32.3	32.3	32.3	2.8	4.56	4.61
	平年値	20.6	20.6	20.6	31.6	31.6	31.7	4.9	4.91	4.89
	平年偏差	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	-2.1	-0.35	-0.28
	状況	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	かなり低め	やや低め	やや低め
燧灘	4地点平均値	21.3	21.2	21.2	32.5	32.5	32.5	3.3	4.73	4.70
	平年値	20.9	20.8	20.8	31.9	31.9	32.0	7.7	5.26	5.02
	平年偏差	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.5	-4.4	-0.53	-0.32
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	やや高め	やや高め	やや高め	著しく低め	かなり低め	やや低め

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和 48 年 (1973) 1 月 ~ 平成 13 年 (2002) 12 月

溶存酸素: 昭和 48 年 (1973) 2 月 ~ 平成 13 年 (2002) 12 月

水温は, 毎月 1 日の値に補正。

平年並み	0	平年偏差 < 0.6	(: 標準偏差)
やや高め (やや低め)	0.6	平年偏差 < 1.3	
かなり高め (かなり低め)	1.3	平年偏差 < 2.0	
著しく高め (著しく低め)	2.0	平年偏差	

2) 定置観測(水温)

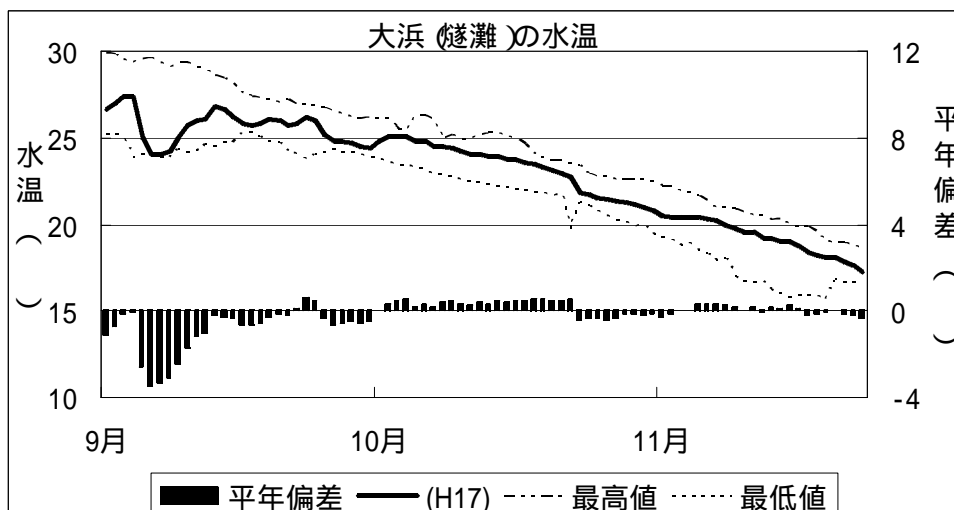
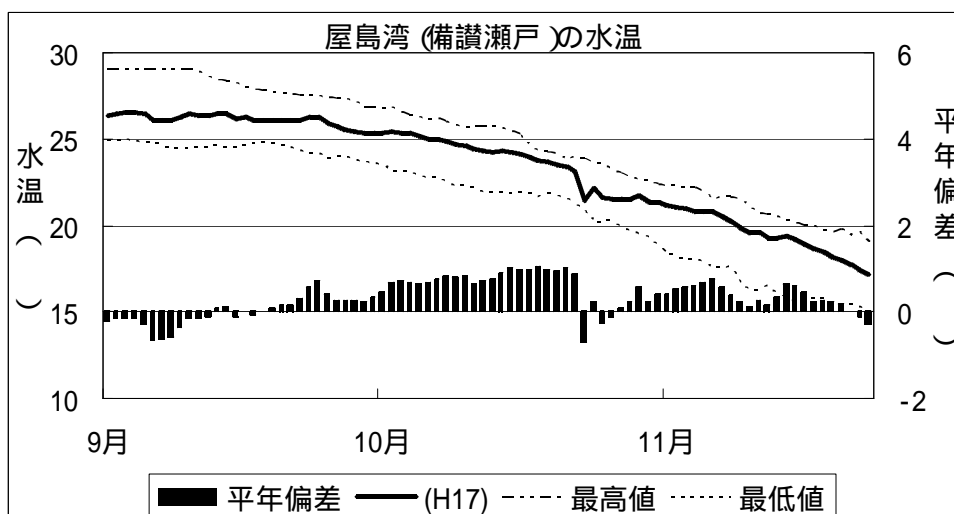
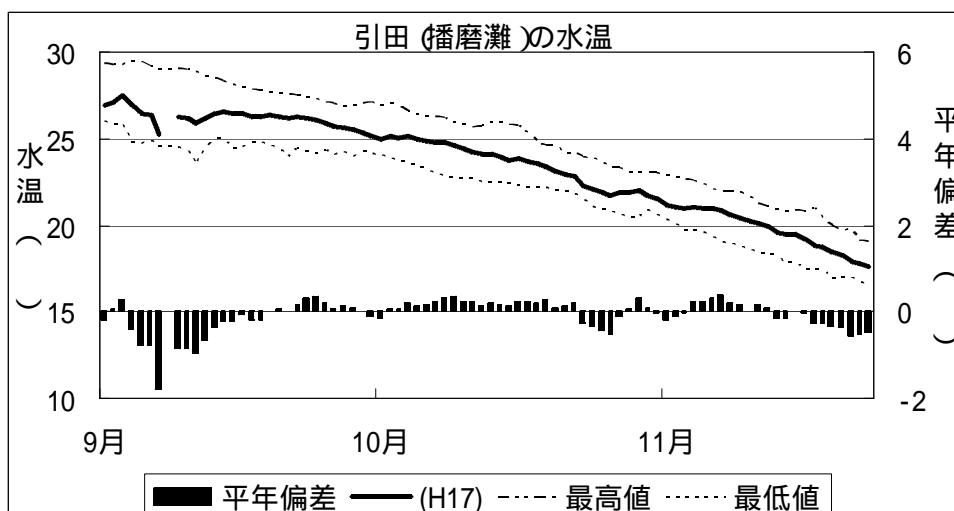
播磨灘(引田): 10月上旬平均偏差が0.3前後で推移し,下旬に一時-0.5に低下した後で平年値前後で推移し,11月中旬から平均偏差が-0.5前後で推移している。

備讃瀬戸(屋島): 10月上旬は平均偏差が0.8前後で推移した。下旬に一時低下したが上昇し11月上旬は平均偏差が0.5前後で推移し,下旬に平年値を下回った。

燧灘(大浜): 10月上旬は平均偏差が0.5前後で推移し,下旬に平年値を下回り,11月上旬に平年値を上回り,下旬に平年値を下回り推移した。

平年値の算出期間 引田及び大浜:平成元(1989)~平成16(2004)年

屋島:昭和50(1975)~平成16(2004)年



3) 赤潮

播磨灘：発生なし。
備讃瀬戸：発生なし。
燧灘：発生なし。

4) 卵稚仔

調査日：平成17年 11月 2日（播磨灘），1日（備讃瀬戸，燧灘）

出現量 個（尾）/ 曳網

	カタクチイワシ		マイワシ		サワラ		その他の魚類	
	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘平均	0.00	0.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.75
備讃瀬戸平均	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.07
燧灘平均	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
総平均	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.26	0.56

対平年値

	カタクチイワシ		マイワシ	
	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘平均	0.0%	-	-	-
備讃瀬戸平均	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
燧灘平均	0.0%	-	-	-
総平均	0.0%	-	0.0%	0.0%

- : 平年値が 0 の場合を示す。

平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和 55（1980）～平成 16（2004）年度

マイワシ：平成 5（1993）～平成 16（2004）年度

各調査点でカタクチイワシ卵の出現量はなかった。

2. 漁況

10月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	底びき網は主にウシノシタ類，ガザミ，シャコが漁獲されているが，一般的に低調である。 ます網では主にスズキ，ガザミが漁獲されているが，低調である。 船びき網のシラス漁は，3～4 経営体が続けているが，漁模様は低調である。
備 讃 瀬 戸	底びき網では主にウシノシタ類，ガザミ，イダコが漁獲されており，ガザミは例年に比べると多い。
燧 灘	底びき網では主にメイタガレイ，ウシノシタ類，テンジクダイ，ガザミ，シャコ，コウイカ（当歳）が漁獲されている。 サワラ流し刺し網は 10 統前後が操業しており，サワラ 3～6 本（2.8～5.5kg），サゴシ 10～30 本（1.1～1.5kg）を漁獲している。